

# 岡山大学感染症制圧研究コア 「感染症研究国際展開戦略プログラム」 キックオフ・シンポジウム

日時: 2015年7月16日(木) 16:30~18:30

会場: 岡山大学 Junko Fukutake Hall

(岡山市北区鹿田2-5-1 岡山大学鹿田キャンパス内)

参加費  
事前登録  
不要

岡山大学では、平成19年にインド国コルカタ市に岡山大学インド感染症共同研究センターを設置し、コレラや赤痢などの下痢症の制圧と、それを旨とした新薬の開発プロジェクトを精力的に実施しています。また本年3月には文部科学省平成27年度「感染症研究国際展開戦略プログラム」(同年4月より国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)が実施)に採択されています。

今回、本プログラムの採択を受け、これまでのインド国での取り組みや今後の事業展開について紹介します。また同プログラムに採択されている長崎大学熱帯医学研究所からはベトナム国との研究の歩みについて、プログラム実施機関であるAMEDからは創薬支援について、それぞれご講演をいただくこととなっています。

我が国のみならず国際的な問題である感染症について、その制圧につながる新たな診断、治療法の開発など、私たちの生活に直結した「出口研究」のあり方について意見交流できる場となればと考えています。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

- 16:30 主催者挨拶 岡山大学長 森田 潔
- 16:35 来賓ご挨拶 国立研究開発法人日本医療研究開発機構  
プログラムスーパーバイザー 神田忠仁氏
- 16:40 来賓ご挨拶 文部科学省
- 16:45 講演1:岡山大学インド感染症共同研究センターの概要  
—JICA事業からの流れを踏まえて—  
岡山大学インド感染症共同研究センター長・特任教授 篠田純男
- 17:10 講演2:インド国を拠点とした国際協同創薬研究  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 三好伸一
- 17:35 講演3:長崎大学ベトナム研究拠点の歩み  
長崎大学熱帯医学研究所 所長 森田公一氏
- 18:00 講演4:AMEDの創薬支援 国立研究開発法人日本医療研究開発機構  
執行役・創薬支援戦略部長 樽林陽一氏
- 18:25 閉会の挨拶 岡山大学理事(研究担当)・副学長 山本進一  
モデレーター:岡山大学学長特命(研究担当)・リサーチアドミニストレーター 佐藤法仁

【主催 国立大学法人岡山大学】



## 【ご来賓ならびに招聘演者】

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 プログラムスーパーバイザー 神田忠仁 氏  
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 執行役・創薬支援戦略部長 樽林陽一 氏  
文部科学省(予定)  
国立感染症研究所 前所長・名誉所員 渡邊治雄 氏  
長崎大学熱帯医学研究所 所長 森田公一 氏

## 【会場のご案内(開演時間:16時)】

シンポジウム会場「岡山大学Junko Fukutake Hall」(Jホール)は、本学鹿田キャンパス(岡山市北区鹿田2-5-1)にあります。下記、地図をご参照ください。  
キャンパス内の有料駐車スペースが少ないため、公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。

OKAYAMA UNIV. Junko Fukutake Hall <岡山大学鹿田キャンパス内>



## 交通案内

- 岡山駅東口バスターミナル「5番乗り場」から「2H」系統の岡電バスで「大学病院」構内バス停下車 約10~15分
- 岡山駅東口バスターミナルから「12」・「22」・「52」・「62」・「92」系統の岡電バスで「大学病院入口」下車 約10~15分
- 岡山駅前(ドレミの街前または高島屋入口)から八晃運輸の市内循環バス「医大めぐりん」で「大学病院入口」下車 約10~15分
- 岡山駅タクシー乗り場から タクシーで約5~10分

※ホールには専用の駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。



<http://j-hall.med.okayama-u.ac.jp/index.html>

## 【お問い合わせ先】

岡山大学リサーチ・アドミニストレーター(URA)執務室  
〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中1-1-1 岡山大学 本部棟 URA執務室  
TEL: 086-251-8919 e-mail: [ura-info@okayama-u.ac.jp](mailto:ura-info@okayama-u.ac.jp)

